



東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 (ToMMo)

地域住民コホート室 報告 Vol.4

平成29年3月



結果報告会を開催しています



ToMMoでは、ご協力いただいた地域のみなさまへ、結果報告会を実施しております。健康づくりにお役立ていただけるお話や、みなさまの調査結果についてご説明しております。

今後も実施の計画がございますので、その折にはご連絡を差し上げます。

研究成果が続々と



人ゲノム開示へ

メテイカル 200人抽出運用検証
 東日本大震災の被災地で、岩手、宮城両県のゲノム住民の全遺伝情報ゲノムを収集・解析して東北メテイカル・メカバンク機構は、健康な人に対してのゲノムの一部開示に乗り出す。試行的開示で、遺伝子にまつものかどうかを判定する。

3月に面談で結果を伝え、遺伝子情報を開示されたい人の心理的負担や意識変化、検査結果の活用方法を調査する。ゲノム研究13年、国の指針改正でゲノム提供者が希望する場合は原則開示を義務化した。同時に、本人や家族の不当な配慮で内閣府昨年機構に対して情報提供の行方を検討するよう要請した。機構の山田教授（小児臨床遺伝学）は「調査で遺伝子の異常が確認された場合は、遺伝カウンセリングが受けられる」と話す。機構によるゲノム収集を巡っては、市民団体が遺伝子情報は究極の個人情報であり、取り扱い次第で人権侵害を招く」と側面でも開示を示している。

(記事3)
 河北新報
 2016年12月6日掲載

ゲノム・健康情報 1000人分データ公開

東北大学は、宮城県民約1000人分のゲノム（全遺伝情報）や生活習慣の匿名化した情報を医療や医学の研究向けに公開した。2020年度までに宮城、岩

手両県の15万人分の情報の公開を目指しており、がんや認知症、糖尿病などのリスク要因や原因遺伝子の究明につなげる。東北大は、東日本大震災の復興事業として12年、岩手医科大学と連携した「東北メテイカル・メカバンク」を開始。宮城、岩手両県で被災者の健康状態をチェックすることも、主に健康な人を対象に血液や生活習慣のデータを集めている。ゲノムと健康関連の情報をまとめたデータベースは世界初で、今年4月時点で13万人以上から協力を得た。

(記事2)
 読売新聞
 2016年4月25日掲載

家屋被災男性メタボに注意

高リスク東北大など調査



東北大と岩手大は1日に大きな被害が出た被災者の家屋被災者への健康実態調査で、東日本大震災で家屋

を対象に行ったアンケートを集計し分析した。この結果、メタボリック症候群のリスクが男性で、震災時に自宅が損壊しなかった場合に比べ、「全壊」では1.29倍、「大規模半壊」では1.26倍だった。統計上の誤差を勘案したとしても、確実に増加傾向と判断できる数値という。両大は、この原因について今後さらに詳細な分析を重ねていく。宝沢副部門長は、現時点の見方として「震災によるメンタルストレスと、地域とのつながりの喪失による活動量の減少で、肥満や血圧上昇などが起きている」とも考えられる」と話した。

(記事1)
 読売新聞
 2017年2月2日掲載

みなさまにご協力いただいた成果を分析し、報告させていただいています（記事1）。

また全ゲノム解析の完了した約1,000人分の全ゲノム情報については、位置情報と頻度情報を公開しています。

大きな病気を持つ人の遺伝子情報と比較することでその病気の原因となる遺伝子を明らかにできると期待されています（記事2）。

さらに一部の方にご協力いただき、コレステロールの上がり

やすい遺伝子があるかどうかをお知らせするための研究を始めました（記事3）。

これからも被災地の健康復興と次世代型医療・予防の開発に向けて頑張ってください。

引き続きのご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



追跡調査票へのご協力 誠にありがとうございます

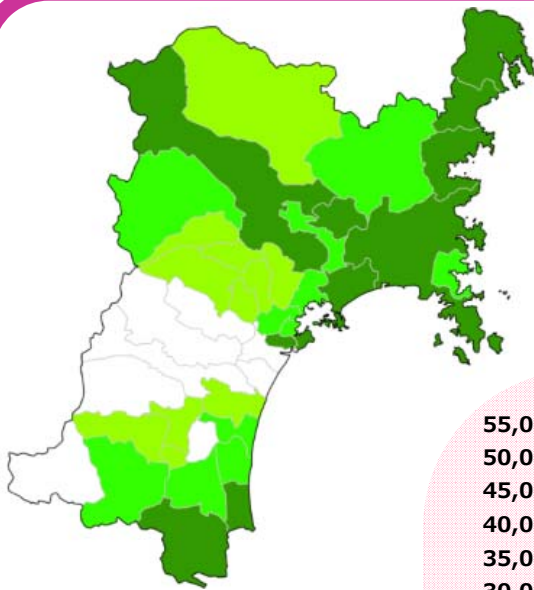


みなさまの健康を長期にわたり見守るため、地域住民コホート調査では追跡調査票へのご記入のご協力をお願いしております。

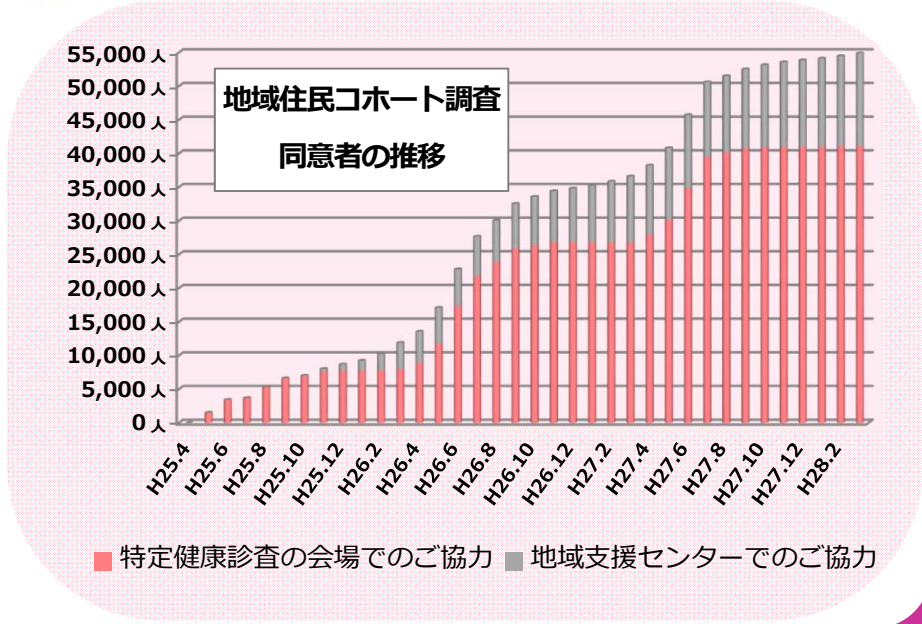
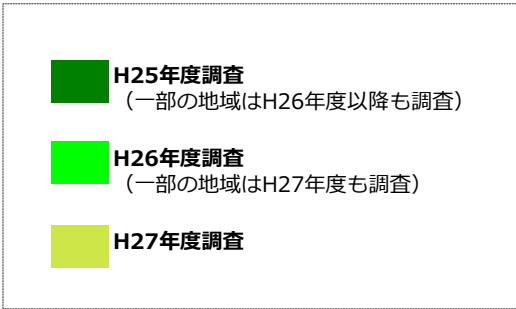
平成28年前半の追跡調査では、24,000名以上の方へお送りし、そのうち90%以上の方々にご協力いただきました。誠にありがとうございました。

今後も実施が予定されております。その際にはご協力の程、お願い申し上げます。

たくさんの方々に ご協力頂いております



<http://freemap.jp/>



平成29年度より詳細二次調査を行います



平成29年6月からの検査開始に向けた準備を始めています

呼気NO測定や心電図など新たな測定機器を加える予定です。

動脈硬化・呼吸機能・骨密度の変化など、前回測定値との比較ができる予定です。

採血検査では「心不全の指標」「甲状腺の機能」も評価予定です。

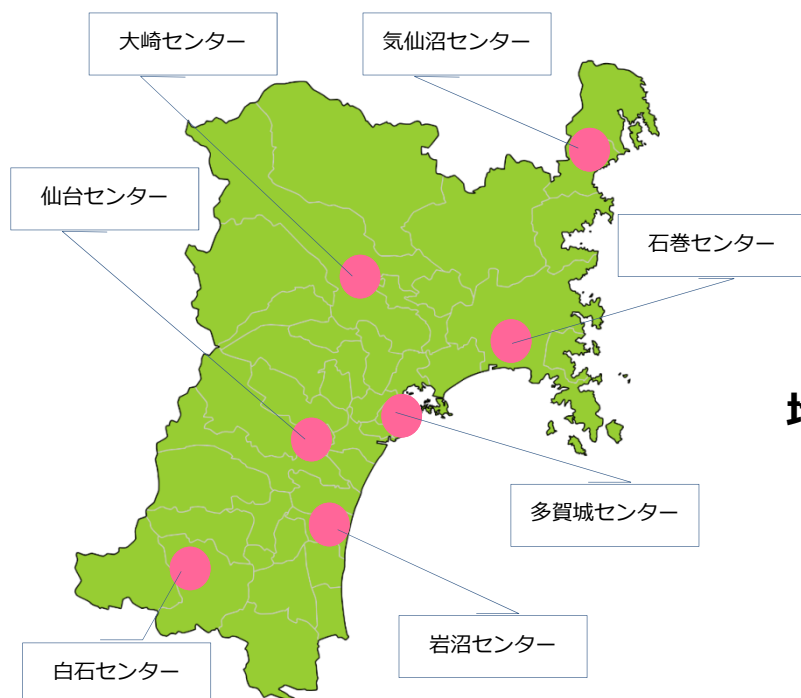
第1回目の調査で地域支援センターでの詳細検査を受けられなかった方も、是非地域支援センターにお越しください。



※詳細が決定し次第、東北メディカル・メガバンク機構HPに掲載いたします。

また、みなさまには**順次、調査参加のご案内を送らせていただく予定です。**

※詳細二次調査は全て地域支援センターで実施の予定です。



地域支援センター所在地